



「感染症について」

2月に入りまだまだ寒い日が続きます。

今年の感染症についてなのですが、インフルエンザが過去最大級に流行しています。

皆さんはしっかり対策されていますでしょうか？感染を防ぐためには予防が肝心です。

インフルエンザもノロウイルスも予防に欠かせないのがまず『手洗い・うがい』です。

作業後、休憩前には手洗い・うがいを行ってください。これらは、自分自身を感染から守るだけでなく、気付かないうちに付いてしまった病原体を周囲に撒き散らすことを防止することにもつながります。病原体は人の目では、見る事ができないので、手袋やマスクを着用しているので、『大丈夫』とは思わず、しっかりと手洗い・うがいをしましょう。皆さんの健康を守る事の重要性和、患者様、お客様への感染予防の第一歩です。合わせて消毒剤による手指消毒も忘れずに行いましょう。

次に『マスクの着用』です。

インフルエンザは感染者の咳・くしゃみ・つばなどの飛沫とともに空気中に飛散します。それを口や鼻から吸い込むことで感染します。マスクをすることにより空気中の飛散の粒子を吸って体内に取り込まないように予防します。また手についたウイルスが口や鼻の粘膜に付着して体内に取り込まれるのを予防します。



(本社 伊澤雄貴)

破損事故が頻発しています！！

日常・定期清掃において備品の破損が相次いでいます。直近で起きた破損2件は共に棚の清掃時、備品に手が触れてしまい落下し破損しています。

私の担当現場。皆さんこの棚どのように掃除しますか？

この硝子の棚で破損がありました。上の棚板の拭き掃除中、拭いていた手が左上の賞状に触れ、賞状が転倒、賞状手前に設置していたトロフィが落下破損しました。非常に情けないですが、私がこの棚の清掃方法を把握できていませんでした。そんな中、パートさんは危険が潜むこの箇所を恐る恐る毎日タオルで拭いてくれてました。しっかり把握出来ておれば… と思うと、申し訳ないです。この棚の清掃方法は、拭き掃除から、狭い箇所にも対応できる小型の埃払いに変更しました。またこの件は清掃方法以外に、もう一つ原因があります。賞状は転倒防止のため、当初から壁と紐で括られていました。ですがいつしか劣化しボロボロになっていました。劣化していなければ破損は起きなかった、とは言い切れませんが、思い込みというのは怖いと感じました。各担当者から初めにその場所に相応しい、安全な作業方法を指導させて頂いています。ですが、**以前に比べ棚の上の備品が増えて拭き辛くな**

っている。棚や備品(姿見、パーテーション、キャスターなど)が古くなってきて安定感が無くなっている。

など、年月が経つにつれ今までの作業方法では対応出来なくなってくる場合があります。もしかすると既にそういった箇所の清掃を当初からの作業方法で変わらず行っている現場があるかもしれません。以前よりやり辛さを感じている、怖いと思いつながりながら作業をしている作業がありましたら、各担当へ申し出て下さい。



(本社 矢野健太郎)



◆今期の現在までの発生事故(平成29年9月21日～現在)◆

区分	内容	原因	改善策
日常	老人保健施設での介護居室の洗面台清掃時にガラスコップを落下させ破損	周囲の確認不足と不安定な作業	周囲に不安定なものが無いか確認し作業へ移る
日常	区民センター、控室の棚拭き作業中に壁掛け時計を落下させ破損	周囲の確認不足	作業前に周囲の確認
日常	会社ビルのトレイ清掃作業時に大便器にシューズブラシを流してしまった	作業手順の認識及び指導不足	水を流しながらの作業はしない
日常	病院での浴室の排水溝清掃時にブラシを配管に落してしまっ	作業道具が適したものはなかった	作業方法(道具)の変更
日常	老人保健施設で浴室からお湯が廊下まで溢れ出した	制御盤操作ミス	制御盤に操作マニュアルを貼る
日常	老人保健施設で詰所の電動鉛筆削りを落下させ破損	周囲の確認不足	移動できる備品は慎重に移動させ作業後元の位置へ慎重に戻す
定期	歯科で床ワックス作業時に洗面台下のホースを破損	周囲の確認不足	周囲の状況を確認し作業後異常がない等の確認を徹底
定期	老人保健施設で床面ワックス作業後にベッドストップパーをかけ忘れ、ご入居者様が転倒	確認不足	目視による確認に加え動作確認も行う
定期	クリニック床面ワックス作業後、床面が白くなっている	施工不良	床材、環境を考慮し適切な作業を行う
定期	クリニックでの床面ワックス作業で、移動させた植木鉢が強風で倒れ破損(定期清掃)	天候を考慮せず外部に移動させた事	倒れる可能性があるものは外部には出さない
定期	会社ビルで棚を拭いている時トロフィーを落下させ破損	指導不足及び作業方法の不適	作業方法の変更及び備品の転倒防止措置
定期	老人保健施設でのバルコニーのガラス清掃時に植木鉢に接触し倒して破損	周囲確認不足 作業スペース不足	移動可能なものは移動させ十分な作業スペースを確保し作業を行う。
定期	病院の事務所でカーペット清掃時、机下のコンセントが抜けてインターネットが不通になった	周囲の確認不足	机下などの作業はもの移動を含め作業前、中、後の目視確認をしっかりと行う
定期	会社ビルの事務所でエアコンフィルター清掃作業中にデスク上に乗った時に重みで配線カバーの破損	デスク上に乗り作業を行った	移動可能なデスクの為、スペースを確保し脚立での作業を行う

以上の事故が発生しております。振り返ると、周囲の確認不足による事故が多い様に感じられます。机の下や少し目線より上の作業、または備品周囲の作業などでは、使用道具の先に目線を送る事が重要になって来ます。『いつもやっている作業だから』『いつもと同じ状況だから』と経験や慣れから目線よりも体が先に動いてしまい事故につながる事が多くなっているように思います。体を動かす前に、目線を周囲の環境へ、移動する先へ、使用道具の先へと送り安全を確認し作業へと移るようにしましょう。 (本社 阪中健二)

★『完全復帰を目指します』★

星野仙一さんが亡くなられて金本監督が会見を受けた時の話です。星野監督の印象に残る言葉を問われると「広島時代に試合の練習か何かで星野さんが達川さんに向かって『タツ、なんだかんだ言って休まん選手が一番監督はありがたいよな』という言葉が言われていて、ああ監督というのはそうなんだと分かってきて『だったら休まないよ』と。ある意味僕のフルインングの記録というのはそういう星野さんが達川さんに言った言葉がものすごく大きかったと思います」この話を聞いていて、業種は違えどこの現場でも同じなんだなと思いました。欠員がでてしまうと周りのパートさんにも迷惑が掛かるし大変です。そう思う私が腰を傷め手術をする事になり、長期間休む事になってしまいました。たくさんの方に迷惑を掛ける事となり、本当に申し訳なく思っています。しばらく現場を離れることになりましたが、しっかりと治して早く復帰出来るように頑張ろうと思いますので、皆さんご迷惑をお掛けしますが、よろしくお願いします。

(ホース記念病院 西野)



★『悲観的？楽観的？』★

よく比較される言葉ですが、みなさんご自身はどちらですか？学問としてはもっと奥深いようですが、私は、どちらかといえば楽観的です。自分が関わる人間関係においては確実に違いがありますよね。ある学者さんの定義によれば、半分だけ水が入っているコップを見て、楽観主義者は「半分も入っている」悲観主義者は「半分しか入っていない」と述べるのだ。と言っています。

楽観主義者は、コップに何も入っていないことを前提で考え、悲観主義者は、コップが水で満たされていることを前提で考える。ずいぶん違いますね。

私は、何もない・何も与えられないことが前提で考えるようにしていますので、楽観的な人かなあとと思っています。「誰も」「何も」しないと考えると、全て自分がしなければなりません。でも、「誰かが」、「何か」をしてくれると自然と楽しく、また嬉しくなります。

悲観的に考えるとどうなるのでしょうか？「誰かが」、「何か」をしてくれることを前提に考えてしまうと、そのハードルの高さによっては、自分がしなければならないことが増えて不満ばかりが募りますよね。悲観的ってしんどいかもしれないですね。

ビジネス書などでは、「楽観主義こそ正解である」的な本が多く出版されていますが、脳が勝手に考えてしまうものですから、仕方ないですね。違いがあることで多様な価値観が生まれ、あとは何を選択するのかの問題なのだと思っていますので、様々な議論があっていいし、言える環境こそ大切にしたいと思います。

少し注意しなければならないことは、学問で言う楽天主義にならないようにすること。「なんとかなるだろう」とか「いつかは報われる」とか根拠のない言葉では、実現することはありません。希望的観測ですね。現実として「自分が」「これを」しなければいけないと思うようにしています。

当現場は現在28名が日々の業務に汗を流してくれています。仕事ですから決して楽ではありませんが、それぞれの個性を尊重しながらも、同じ方向を向いて仕事ができるように「楽観的」で「現実的」な現場であればいいと思う毎日です。
(森ノ宮病院 北村)

★「自己憐憫」★

自己憐憫(じこれんびん)という言葉聞いたことはあるでしょうか？「自己憐憫」とは「自分をかわいそうだと思う」「自分の置かれている状況を不幸だと嘆いて、不満を漏らす」という意味があります。

自己憐憫の感情

「どうして私ばかり、こんな目に遭うの....」

「あいつのせいで、何もかもメチャクチャ」

「どうせ誰もわかってくれない」

「私はいつも仲間外れにされてしまう」

こんな思いが日常的に出てくるようであれば、まずは自己憐憫ではないかと思ってみてください。

自己憐憫に浸っていてもいいことはありません

自己憐憫に浸っていても、自分で自分を責めていくことで、負の感情が表情に出て暗くなりますし、自身が無くチャレンジ精神が無くなってしまい行動に起こせず、言い訳をしてしまい、良いことはありません。

実際に行動に起こさず、口だけ動かしている人は周りから疎まれます。負の雰囲気は漂っている人は、自分だけでなく周りの雰囲気も暗くし、風邪のように伝染していきます。

他人に対して**感謝の心**を持つ

いつも自分は不幸だと思っているのは、不幸なことばかりが頭に残って、目の前の幸せや

他人の親切心に感謝できていないからです。

他人に対して感謝することが出来なければ、本当に自分が不幸になってしまいます。

小さなことでも**感謝できる心**を持つようにして、今日1日にあった良いことを振り返る時間を作るのも自己憐憫の思考を変えていく上で重要です。

(森ノ宮病院 古田)

★『現場間の助け合いに感謝』★

昨年12月の中旬にスポーツクラブコスパ鶴見緑地店での出来事です。

こちらの現場は少し特殊で、清掃の時間帯は5:30～22:00の3部(早朝・昼・夜)に分かれており、特に昼と夜の時間帯については、会員様がご利用中の中巡回清掃を行うというもので、利用中の更衣室や浴室にも入っていく為、女性限定での作業となっているのですが、こちらの現場で夜の巡回清掃者の三谷さんが怪我によりしばらく勤務できない状態になってしまいました。夜の巡回者は1名のみで替わり要員がおらず、通常は2名体制で動いて頂いている昼間の巡回清掃者に無理を聞いて頂く事が多いのですが、今回はタイミングが悪く、昼間の巡回者にも欠員が出ている状況でした。本社人員は女性が少なく12月中旬という事もあり、本社からの応援は難しい状態で、最悪女装せなアカンかな(-_-;)、なんてバカな事を思っていたところ、同系列のコスパ住道店で巡回清掃勤務をして下さっている、夜勤務の丸尾さん、昼勤務の小林さん、巽さんに協力して頂けることとなり、丸尾さんには鶴見緑地店まで来て頂き、小林さん、巽さんには住道店の昼から夜まで通して作業を行って頂ける事となりました。また、鶴見店の昼巡回者の武川さんも協力して下さいました。現場に穴をあける事なく済みました。三谷さん本人も怪我をした時電話でも申し訳なさそうに話を切り出し、年末頃には再度連絡があり、ご迷惑をおかけするので.....とすごく気にされていましたが、今助けていただいている4名の人達は三谷さんの復帰を望んで頑張っておっしゃっていることを理解して頂き、現在は三谷さんに復帰して頂いています。丸尾さん、小林さん、巽さん、武川さん本当にありがとうございました。皆さん、また無理を言う事もあるかもしれませんが、今後もよろしくお願い致します。
(本社 阪中)



みなさんからいただいた声 平成29年12月回収分

- 研修コーナーを読んで勉強しながら暑い夏を乗り切ったので、寒い冬も乗り越えたいと思います。
- 私は実験助師の仕事です。イキ社内報を読ませてもらい大変勉強になります。
- 大部屋のお手洗いの横の壁の下の部分に車イスをあてる職員さんがいるのですが、傷と言うか黒くなっています。何で落としたりいいのか教えてください。
→アルカリ水をスポンジの固い部分でこすってみてください。取れないときは担当に連絡して下さい。
- 各部屋のトイレの手すり裏に便がついている事があるので気をつけています。職員さんや入居者様の動きがはげしいので、気をつけながら行動しています。入居者の人からありがとうの言葉を聞くと嬉しです。やる気が十になります。
- 食堂のテーブルと手すりは白タオルに統一されましたが、テーブル用と手すり用と1枚ずつ使うようにしています。
- 清掃で壁紙の染みなど破かないようにどのようにしたら良いか教えてください。
→アルカリ水をタオルに噴霧して、染みの部分を叩くように除去して下さい。強く拭く、擦ると破けてしまいます。取れないとき担当まで連絡下さい。
- 扉の向こうが見えない所で、何度かぶつかりそうになり毎回ドキドキしながら注意をして開けるようにしています。
- 見えない所やトイレ、廊下の壁に気を付けています。ゴミ庫の溝清掃してます。
- アルカリ水で便器を洗う時本当に綺麗になるのか疑問でしたが毎回洗っているとコーティングがかかった様に真白になっていくのがわかりました。
- 毎日、時間に追われながらの作業ですが、常に事故ない様、物を壊さない様にといつも心掛けています。
- 鍵の紛失に1番神経をつかっています。Bコース(2階の清掃カートですが、ゆがんでいる様に思えます。直して下さい。→確認済み
- 私の所はいつも大きな(45L)のゴミ袋が3個から4個あります。少しの分をまとめているのですが必ず口をしめてから次の袋に入れてまとめています。カギはズボンのベルト通しに付け、途中でたしかめる様にしています。階段のそうじの時は足音がしたら待ってから作業を始めます。
- インフルエンザが流行っているのでマスクをつけるようにしている。
- タオルを使用する時、時々面を返して拭くように心掛けています。
- トイレ清掃をする時、スポンジ、ブラシを使いますが新しい手袋に変えてからすべりにくい手袋になったので、洗いやすくなり早く出来るようになりました。又スポンジを小さくならない内に替えると早く出来るので小さくならない内に変えてもらいます。手袋をはずして水を流すようにします。事故の無い様気をつけます。
- トイレ清掃時に、胸ポケットに入れていたペンや病院のPHSを落としかけた事があり、凄くヒヤっとした事があります。気をつけていても落下の可能性があるので、ペン類は胸ポケットに入れるのを止め、ベルトにつけるタイプのポーチに収納しています。スマホや手帳、メモ帳も一緒に入れています。(この場合、ポーチをぶつけるという事に注意して作業しています。)常に「こうしたらどうなるか」と、先の事を考え、少しでも事故のないようリスクを減らすようにしています
- ダスター、モップ作業はベット付近のコード等を引掛けない様気を付けてます。
- 12月の研修コーナーでトイレの清掃のことが書いていました。私もトイレの清掃の時は慎重にしています。水を流す時は必ずスポンジから手をはなさない様にしています。移動するときは、液やタオルを置き忘れがないか点検しています。携帯電話はベルトにつけて落とさない様にしています。
- 現在、私たちの現場では、モップの洗濯は、アルカリイオン水とブリーチの使用による洗濯ですが、モップの汚れがあまりよく落ちません。雨が降った翌日などは、廊下などがきたなくモップがすぐ汚れてしまうことがあります。できれば前のような粉洗剤か液体洗剤など使用できないでしょうか、よろしく願います。
→汚れのきついモップについては交換します。洗剤については洗濯名人を増量し様子をみます。
- 私は入社して日が浅く研修指導受けたのですが迷路で覚えが悪くて何度も教えて戴き又、無駄のない動きを学び本当に感謝しています。これからはご迷惑かけた分仕事頑張っていくと思っています。
- 毎日が汚れとの闘いです。体調のこともありましたが一年間何とか頑張って来ました。来年もよろしく願います。
- 「建物を大切に」の中での消毒作業スプレーの件、私も知らぬ間にネックの緩みに気づかず床に落として消毒液をこぼしてしまった経験があります。消毒液作り替えの時はもちろん、作業中でも小まめに緩みが無いか確認する事の大切さに改めて気付かせて頂きました。(忘れそうになりますが、スプレーの管の洗浄も)
- お客様の都合で作業が2度程度後回しになり忘れない様、気をつけています。
- 毎日の作業の中モップダスター交換の時はまわりに人がいないか特に注意しています。
- 赤スプレーの管が破損、すぐに予備のスプレーのネック部分と取り替える事ができました。予備のスプレーがあって助かりました。食堂にこびりついた汚れは、細めに水又はお湯でふやかして取るようにしています。その時は必ず周囲に人がいないか確認し、転倒しないように細心の注意を払っています。
- 作業終了後サッシや壁の汚れを見回りアルカリイオン水で拭き取っています。
- 作業が終わって時間が出来た時は廊下を見て回りカベや床の汚れを見つけた時はアルカリ水で注意し拭き取る様に気を付けて毎日作業をしています。
- 大便器にブラシを流してしまう事故があったということですので、今後注意して清掃しようと思いました。水を流しながらこするので、やめようと思います。
- 衝突、転倒事故防止の為清掃カート等で移動の時は特に扉、出入口付近、通路の曲がり角等に人がいないか確認してから動くように心がけています。
- ベッド奥の作業はやりにくいので患者さんが、風呂へ行かれた時にベッドのない部屋を優先して清掃する様、努めています
- 清掃の手順はマニュアル通りに行っています。カートも気をつけながら、他の人にぶつからないよう十分気を付けています。
- 使用しているカートを遠くから見ましたら、のれんの用に色々な物がぶらさがって居ります。整理したくてもどうにもならなかったのであらかじめ整理したら、新製品のカートを使用して、方法はあるのだと思いました。
- 清掃時に使用する道具、カート他について使用後は必ず次使用する人の為に片づけ準備を行っておく事を心がけています。



- 笑顔で挨拶。暑さや時間に追われますが、気持ちに余裕を持ってきちんと作業する事を続けようと思います。スタッフの方や患者さんから「ありがとう」がとても嬉しいです。
- 職場では何が起きるか分かりません、報連相を心がけていきたいです。
- 小さな事でも報告するというのを気づけています。汚れが取れにくい所がある、作業中に危険な所がある、自分で判断しにくい事は社員さんに聞くなど、ホウレンソウの意識を持って仕事できたらと思っています。
- 悩んだ時は社員さんに相談し頑張っていきます。
- 結露の処理も始まる季節となり、忙しくなりますが、忙しさに気を取られ転倒、扉前での衝突などの事故をおこさないよう、より以上注意し心にゆとりを持てるよう日々努力中です。笑顔のお便利楽しみにしていますが、字が小さくてちよつと読みづらいです。
- 研修コーナーを読んで用具の取り扱い、安全に対して再確認しています。いつでも気持ちにゆとりを持って行動しようと思います。
- 皆にすぐ、報連相してもらえるように日々心がけて行きたいと思います。
- 日頃の業務の作業手順をしっかり守り、道具の安全・周りの注意を怠らず頑張っていきたいと思っています。
- 私の担当は病棟です。寝ておられる患者さんのところでは音を立てないように気をつけてはいるものたまにモップがベッドにあたりビクッとして患者さんが目を覚ましてしまう事がありました。物音を立てないように心がけ作業したいと思っています。
- 汚れの箇所が決まっているから通常より、より丁寧に作業。
- 研修内容はマニュアル通りしていますが、それぞれ違うところがあるようです。たとえばトイレでしたら洗面から洗い、次に便器、床と私はしますが洗面便器同時に道具を持ち込み洗う人もいます。それを嫌がる人もいます。これも統一しますか。→洗面→便器で統一します。
- 清掃の時はマニュアル確認常に努力するようにします。病室ベッドの下をモップで清掃する時に角に当たってしまう時があり気をつけるようにします
- 毎月、送られてくる、社内報を読み、色々な方の仕事に対する思いが良く分かり、勉強になります。私は事故のない様一日の清掃作業を終了し一日の反省を自分なりにしています。
- ご利用者様、入所者様とご家族様に「いつもありがとう」という言葉が嬉しいです。「名前はわすれたけど明日も休まずおいでよ」顔はおぼえていただけたようです。デイの入れ替わりはあるので大変ですが前進を感じました。
- マニュアル通りに仕事出来るように気をつけています。
- 思い込み、失敗のないように作業したいと思っています。
- 病院が新しくなりまだ建物がすごくきれいなので、それを維持できるよう掃除しています。ベッドの奥の端っこなどホコリが残りがちなので気を付けています。その際にダスターのホルダーが壁に強くぶつかったりすると傷が付いてしまったりする可能性があるため、できるだけ物にあたらぬ様にあたらぬ様、作業を行っています。
- 部屋のすみずみに気を付けながら毎日の作業に頑張っています。
- マニュアル通りにしていますが作業をしていて細かい所がよごれていないか気をつけて作業をしています。
- 隅々まできれいにしようと思いついても壁面に当ててしまう事があり、これが重なると知らず知らずに傷める事になるのであてない様に心がけています。
- トイレで水を流す時タオルを一度落してしまい、すぐに取りあげたので流してしまうことなくホッとなりました。それ以来気を付けています。
- やつとカートを自分の思い通りに動かせる事が出来る様になりました。でもお客様に油断することなく、気をつけて、気をぬかずしていきたいと思っています。まだまだ覚えることが沢山あります。他の方に迷惑かけず早くスムーズに仕事が、出来る様になりたいと思っています。
- 色々思い当たるところもありこの仕方ではダメやとかああいう仕方もあるんだなあとか気をつけて頑張っていこうと思っています。
- 最近玄関ドアガラスをしっかり拭いているのですが、白くまくを張ったように・・・？透かしても見ると所々布で拭いた跡が残って苦労しています。点検後今のところは大丈夫です。お世話になりました。→ガラスクロスが古くなっている？汚れが洗濯で十分とれていない？確認します。
- トイレのスポンジ・ブラシを使うときは便器内をスポンジなどでこすった後に、赤手袋を外してから、水を流すという手順をなからず守り、十分に気を付けて事故のないように作業したいと思います。ヒバサミがほしいです。支給します。
- 洗面台やトイレの便器の汚れが落ちなくて一生懸命こすっていましたが、よく見るとキズに汚れが染み込んでいて取れなくなってあまり強くこすと酷くなるので、諦めましたが、きになります。→担当社員にて傷や汚れの状況の確認を行い、除去できる汚れであれば除去します。
- 掃除機やモップを壁に当てないよう気を付けています。
- 利用者様から洗剤の種類を尋ねられた事があります。清掃の後、臭いが消えているから嬉しいと言っていただきました。アルカリ水の威力にびっくりしお声をかけていただいた事に感謝です。毎日の励みになります。
- 最近、ごみ箱の中に使い捨てマスクが入っています。絶対に素手で触れないでゴム手袋を使って回収するように心がけています。
- 目の前に作業に夢中になり、近づく人の気配に気づかず、ひやりとした事がありました。「ひやりハット」は、焦っている時だけではない事を再認識しました。気を引き締めなおし、自分のすべき仕事に集中したいと思います。浴室のデッキブラシ、階段をはくホウキ毛先がつぶれ効率が悪いので交換を希望します。→新しい物に交換済み。
- 先日、クレームがありました。私もそのような事が無いように充分気を付け、私語の無いように仕事に専念していきます。
- 日常の作業で常に思っている事は、モップの水分量です。毎日同じ様にモップを濡らしているにもかかわらず、水分量が多かったり、少なすぎて拭きにくい事があります。極力注意し、適量になる様に心掛けたいと思います。
- 明るい挨拶と笑顔で、お客様が気持ちよく過ごせる様に務めます。
- 清掃をしてきれいになった時の喜びを忘れず、お客様に対して笑顔で対応して、日頃元気に働かしてもらう事に感謝しています。



- 先日、浴室で(恐らく点滴済みの)注射針を発見しました。まさか、浴室にある物という意識がありませんでしたので、驚きました。日常では、良そうもしない事があるというのを実感させられましたので、注意しながら業務にあたらせて頂きたいと思いました。→いつも細かな報告有難うございます。勝手な判断をせず、看護師さんに報告し処理して頂いた。この対応で間違いありませんね。本当に助かります。
- 今月の社内報(12/10)に掲載されていた「三つの重大事故」は読んでいて大変参考になりました。今は、旧工場の解体工事が行われていますので不便な点、戸惑う点も多々ありますが、その都度社員の方の指示を仰ぎ、臨機応変に対応し作業を進めています。
- 午前中の作業は午後からになり時間に余裕ができ、マニュアル作業以外にも汚れている所、日頃なかなか出来なかった所ができるようになりました。ほこりがこんなにあつたとびっくりする事もあり、作業するたびにきれいになるのでこれからもがんばりたいと思います。更衣室の整理、カートの中もみだれないように整頓しながら作業しています。
- ダスター・モップで作業していますが、隅にごみ溜まってしまいます。そのような時は、ほうきを使って取っています。カートを置く時は、傷や汚れが付かないように、壁とカートの間をあけるよう気を付けています。
- 寒い時期、特に感染に気を付けたいと思います。
- 現場でクレーム発生し、担当社員と共に研修が有り、その時初めてマニュアル研修資料を頂き研修を受けた。入社時先輩の指導を受けました。初めて作業の手順、マナー、用具の使用を再確認出来、一部切り替えた所も有り、作業方法や手順統一が出来て来ていると思う。一度自分自身のマナーを見直し、常に見られていると意識も持ち、毎日確認し、業務に従事しています。
- 施設も始まって13年目に入っているとおもいますが、あちこち傷みの気になる所が・・・床のキズまでは無理ですので車イスのタイヤ痕は気が付けば必ずふき取っています。また、入居者様の部屋の入口にマスク・手袋がおいてある時には必ずスタッフに聞きに行きどの様に対処すべきか確認しています。今、マスクは必ず着用しています。
- 毎月の社内報を見て自分はちゃんとできているか確認できるのがとても助かります。毎月の掃除機のコードで壁を傷つけない様にする事、カートの置き方も守っていきたくです。
- ブリーチを使う時、気を付けているのにエプロンとか変色している事があるので注意したいと思います。
- 最近、転倒される方が増えてきていると思います。居室清掃の時、掃除機のコードで転倒されるといけないので気を使います。また、床に敷いてあるマット等につまずいて転倒される場合もあるのでマットがめくれているか、再確認する様に心掛けています。
- 新しい施設なので、建物を大切に維持できるように、清掃道具も大切に扱って、利用者様に気持ちよく過ごしていただけるようにしていきたいです。
- 私は、最初に教わった通り、奥から順に手前に清掃しています。教えて頂いたのはだいたい同じ人だったのですが、今は千差万別で一人一人やり方が違うので驚きます。何が正しいのか、誰が正しいのかは解りませんが、統一できるのであればそうした方が良くと思います。全て統一という訳にはいきませんが、担当社員が指示をだしている作業方法でお願いしたいと思っています。ミーティングを実施しますので、その時に意見を出し合い実際の作業も確認を行って行きたいと思っています。
- 巡回では排水口をブラシ等で磨くことはありませんが、排水口洗面所に髪の毛が詰まったり、トイレではペーパーをいっぱい詰められたりする事があります。排水口が詰まった時は、道具を使って処理しますが、排水口のフタがあかなくなっている所があります。閉め方に注意して頂けたらと思います。2箇所、排水口が開かない箇所がありましたが、開くようになりました。
- この度12/20付で退社する事になり、短い期間でしたが楽しく金剛店の皆様に支えられ仕事のできた事に感謝しております。小野様にも色々教えて頂き有難うございました。急な休みにも対応頂きました、会員様からのお褒めの言葉も頂けた事は、ご協力頂いたからだと思っています。有難うございました。体力的に厳しくなり退社される事となり本当に残念です。お身体に気を付けてお過ごしください。私も感謝の気持ちでいっぱいです。
- 私は、初めに教わった事を思い出してやっています。昼の仕事も始めたので、がんばって仕事を続けたいです。
- 最小に教わったやり方も忘れずに、節目、節目で思い出し、確認をしていきたいと思っています。
- この時期インフルエンザにかかったら、みんなに迷惑をかけるので毎年必ず予防接種に行きます。日頃から体調には気を付けたいと思います。
- 社内報にトイレ用スポンジを流してしまうなど載っていましたが、そういう事がないように気を付けて使用したいと思います。
- 身だしなみに気を付けて時間内にきれいに清掃できるように頑張ります。
- 故障している場所がなあってないので、何回も聞かれるので困ります。(作業が中断してしまう)(排水の流れ)お客様から直接聞かれるのは、非常に対応が難しい所ですが一度言われてスタッフへ報告している分に関しては、『私からフロントへ伝えていきます。』と返答をしてください。それでも納得されていない場合は、『申し訳ありませんが、直接フロントへお尋ねください。』と対応してください。
- 作業中は手を抜くことがない様に心掛けています。
- 床や長いすやどれかをきれいにしていきます。
- 浴室の排水口の清掃(臭いがある)心掛けています。床面(デッキブラシ)でぬめりがあるのでしっかりとこするようにしています。
- 私は、スタッフの方、会員様からの急な対応にもすぐに対処出来るようにと腰のカバンに排水口が詰まった時用のブラシ、使い残りトイレペーパー、アルカリ水、ドライシート、サニタリー等入れて作業をしています。とても便利です。
- モップ、ダスターの場合はお客様に当たらないよう気を付けています。
- 清掃道具の整理整頓、使い方にも注意ミスのないよう作業したいと思います。
- いつもと一緒にです。
- 清掃中は、何か問題が起きたら自己判断せずにこれ位なら大丈夫と思わないで、小さな事も報告する。



- ハンディタイプの掃除機の使用時、階段など押し付けなくても音をたてなくても吸塵力はあるのではないのでしょうか？吸口のゴムがちびることはないと思います。乱雑に扱わないよう心掛けています。トイレ掃除ノズルの部分見えない部分心くばりの掃除が出来るようにしたいと思います。掃除機の使用法は、T字部分の吸口を押し出す際は、前を少し浮かす様に押し出してください、反対にT字部分を引く際は、後ろ少し浮かす様に引いてください。吸口を押し付けるとゴミを吸いません。ゴムは消耗品なのでへりますし、床面に当たる部分も少しずつ劣化してきます。劣化している場合は担当社員まで連絡ください。
- 作業終了後にスタッフさんより、ほうき、ちりとりを貸して下さいと言われ、何処か汚れていましたか？と聞くと入口の横の植え込みを整理したのでゴミが出たとの事でした。私がしますと言って掃除をし、先輩まで巻き込み遅くなってしまいました。スタッフさんにはお礼を言われ喜んでもらえましたが、それが良かったのか？悪かったのか？余計な事をしてしまったと先輩まで巻き込んで後悔しました。自身の作業を振り返って感じたことです。対応としては、会社として本場に有難い温かい対応だと思えますが、本来の時間を過ぎてしまった事、次に同じ場面が来た場合、前回は作業してくれたのにとスタッフさんが思い込み、本来の作業以外で評価が下がってしまう恐れがあることも考えておかなければなりません。今回のケースだと道具をお貸しの方がよかったです。
- 最近、水回りの汚れが気になります。特にプールのトイレの床タイルの目地の黒ずみ、洗面台の色の変色、トイレ便器周りの汚れ等・・・入社時はもったきれいに保たれていたと思うのですが、長年の汚れの積もりが毎日の清掃とやり方が悪いのかと悩む所です。お客様の建物を大切にと言うのもこういう所から気を付けなければと思いますが、限られた時間の中での作業では思う様に行きません。プールのトイレの床面に関してですが、定期清掃(高圧洗浄作業)は実施していません。入社当時は、セイキにて定期清掃を実施していたのでその差もあると思っています。洗面台の色の変色は、担当社員で一度確認をします。
- 私は、トイレは担当していませんが、手を洗ったりする流し台をいくつか作業させて頂いております。水を流す時には、スポンジ、ブラシは使わずに手で流す事を心がけ、時間を少し多めにとり作業をさせて頂いております。1年間ありがとうございました。
- 以前から壁の汚れがあり、拭いても拭いてもとれなくて定期清掃の時に担当の方にお願ひしたらきれいにとれていたのととてもスッキリしました。
- 笑顔の社内報、いつも読んで反省・勉強しています。毎回必ずあつと思ひ当たる事があり、解決されます。今回は、掃除機の使い方。わかっていたつもりでしたが、詳しい説明で納得しました。早速、実行します。初めての投稿です。いつも失礼して申し訳ございません。
- ゴミ回収の時、ゴミかどうかの判断に迷った時は、後で確認してから対処するようにしています。先日、待合室で作業している時、利用者様から『いつも綺麗にされていますね』と声を掛けていただいた時は、大変うれしくなりました。もっと頑張ろうという気持ちになりました。
- 男子トイレの清掃に入った際の事です。そこは使用されていない時もカーテンが閉まっているがこと多く、その時も人の気配がなかったのでカーテンを開けてしまったところ、利用者様がおられて驚かれたという出来事がありました。『誰もいないだろう』という勝手な思い込みがあり、自身のデリカシーの無さを反省し、利用者様にも直ぐに謝罪しました。以降、必ず声掛けをしたうえで確認に作業するようにしています。
- 入社し未だ短い期間ですが、利用者様や施設の職員様との衝突事故などに注意して作業を行っています。これからも初心を忘れずに頑張りたいと思います。
- まだまだ注意不足な面があるので、気を付けて作業していきたいと思います。
- トイレの便器に汚物が付着している時は、使い捨てゴム手袋を使用し、重ね合わせたトイレットペーパーで拭き取った後に消毒液で拭きあげています。使用したゴム手袋はその都度捨てています。
- トイレで便器を清掃する時は、水を流しながらスポンジ等を使うのは絶対にしないようにしています。
- 未だ入社して三ヶ月余りなので、清掃道具の使い方やトイレの清掃方法等、常に基本を忘れず、しっかり出来るように心掛けています。
- 作業場が寒いですが、事故や失敗のないように頑張ります。
- 事故のないよう丁寧な作業を心掛けています。
- マンションの大規模修繕工事も半分ほど進みました。今が一番大変ですが頑張ります。
- 現場が工事中の為、周囲に注意して危険のないよう作業をしています。
- 落ち葉の多い季節は、側溝を清掃するだけでゴミ袋が一杯になります。時間配分を考えながら作業しています。
- 最初に教わった手順を守って作業しています。一人での作業なので責任を持って、毎日綺麗を心掛けています。
- その日、気が付いた事や汚れている所に注意して作業しています。この季節、落ち葉が非常に多いので、頑張って掃くようにしています。
- 男子トイレの小便器の便器の水垢が取れないのですが、何か良い方法はありませんか？あまり擦りすぎてもいけませんし・・・。日常清掃では除去が難しい汚れとされますので、こちらの方で除去作業を行います。報告ありがとうございます。
- モップの絞りの時に手袋を使用していますが同じものを2個用意して1日使用後家に持って帰り裏表を洗いとくに裏側(内側)は薬用せっけんなどで洗い裏返して1日干して2個をかわるがわる使用していますが、臭いなどが発生したことはありません。
- 初心に戻り指導して頂いた基本をしっかり認識して作業をしていきます。
- ボバースでもトイレ用のスポンジや洗面用のハブラシを流してしまうという事故が続いた事があり対策としてトイレ用のブラシやスポンジにはゴム紐を付けて手首に通して使用しています。又、トイレ用の目皿には長めの結束バンドで輪を作り持つようにしています。(但しバンドが古くなって切れる前に交換しないとイケませんが)
- いろいろ思う事はありますが、とにかく事故の無い様仕事をしたいと思います。
- カートの置き方モップの持ち方スプレーの液漏れに気を付けながら毎日作業していきたいです。



- 定期清掃に感謝！！ボバースの長い廊下を清掃している時ホコリの溜まりやすい隅が気になって力がはいらいます。定期清掃をしていただいた後はモップも軽く端々までキレイなのでできるだけこのキレイを持続できるようにとガンバっています。
 - 掃除の時カートが患者さんや皆様に邪魔にならない様に気を付けます。
 - 清掃のカートを持ってエレベーターを乗り降りする時に気を付けて乗るようにしています。
 - 作業方法手順通りし、事故のないようにまわり確認して作業しています。パソコンの多い部屋を掃除していますが、モップにコードを引っ掛けない様に注意しています。
 - 決められた事を常に意識して作業するようになっています。又、報連相を忘れず実行していますので、問題点等発生しても責任者、副責任者の方に即対応処理して頂いています。
 - 毎日の清掃で浴室やトイレを担当する事が多いので、便器や排水溝へものを落さない様に気をつける。
 - 清掃カートを置く時患者さんの邪魔にならない様に置く。
 - 清掃活動中に、建物を傷つけないことは、よく理解しているつもりだが、思いがけないことは起こったりする。カートに積んでいるモップ着脱用の長い柄、使用以外はマジックテープが負荷にたえられなかったのか離れてしまい、柄が廊下の床に倒れかかるという事があった。現在、カートの移動中は注意しているので、そういう事はおきていないが、今後とも十分に注意を払っていきたい。
 - 今年一年の報連相他、色々な問題があげられたと思いますが全部達成しているのでしょうか？文章が下手ですみません。私もがんばります。**みなさんの努力のお陰で、報連相もそうですが全体的に向上されてきています。**
 - モップが濡れていると思う場合はモップがけの後に一声かけています。「床がぬれていますので気を付けて下さい」と
 - 仕事の道具のダスタークロスなど補充していただき以前に比べて、皆で取り合っていたことが少し解消されてきた感じです。
 - 患者さんがリハビリに頑張られて笑顔で退院していられる姿に感動します。
 - 入社して3ヶ月が過ぎました。毎日が時間との戦いです。社員の方々スタッフに助けてもらい感謝しています。今はすこしずつ順序が分かっています。がんばります。
 - カートは壁面に密着させずに置いている。移動時も曲がり角・扉の向こうは人が居ると思ってゆっくり動かしている。
 - 清掃とは、誰が見てもきれいにしてくれていると見てくれる事だと思います。
 - 私は森之宮病院でシーツ交換を担当しているのですが、シーツ交換の時ベッドを動かす場合があるので終了時には必ずストッパーをするように心がけたいと思います。
 - 私は 1 人で仕事をしています。90%の仕事を終え最後点検したら戸締りをして電気等を消すのを忘れない様に心掛けています。
 - トイレ用のゴム手袋ですが、コースに入って毎日使っていた時は毎日家で洗って太陽の光にあてて乾燥していましたが、今そんなことをしている人はいないと思
- います。
- 各病室等清掃後、次の部屋に行き前に清掃カートのあった場所を振りかえって見て下さい。以外とちり取に集めたゴミが清掃カートの下に潜り込み集めたはずのゴミが廊下に残っています。移動の前に確認したらいいと思います。※年末年始の出勤の際(12/31～1/3)の手当は考えて下さい。(希望です)
 - 弊社では、年末年始の業務に関しましては、特別清掃ではなく通常業務としてお客様との契約をしております。その他にもお盆やゴールデンウィークといった時期も同様となっておりますので、ご理解の程よろしく願いいたします。**
 - トイレ清掃時ウォシュレットのノズルが汚れているので入念に掃除しています。
 - 仕事の内容を充実させもっともっと細かいところまで行き届くことを目指してやっています。
 - 今回掲載されていたトイレの清掃時の件ですが、私自身もボールペン落下や誤ってスポンジを流しかけそうになった経験がありそれ以後はポケットになるべく物を入れて作業をしない様にしたり、水を流す際にもペンキ内の作業を終わらせてから行うようにしたりと、心掛けています。
 - 汚れているトイレの便器をこすったあと、シューズブラシやスポンジに便がつくこともあるので流した水ですすいでいました。社内報の指摘通り、便器に流してしまう事もあり得るのでどうしたらよいものかと考えています。トイレ清掃時汚れのひどい時はブラシやスポンジでこすりますがそれを水を流して洗っている為トイレにあやまって流さないように気を付けています。**→作業で汚れてしまったスポンジ等は、水を流しながらゆすぐのではなく、水を流した後の入れ変わった水ですすぎ、再度水を流すようにして下さい。**
 - カートをぶつけないように、人にぶつからないようにいつも気を付けていますが、時間に余裕がないときはあわててしまいます。もっと気をひきしめて注意していきます。
 - 曲がり角に掃除機のコードが当たらないよう気をつけました。
 - マニュアルに沿った作業手順で慌てずに行動する事で事故を未然に防ぐ事に繋がると思います。日々使用している道具も大事に扱いお客様の持ち物にもキズを付けずに気配り心配りを怠らない様に毎日の業務に取り組みたいと思います。
 - もたつきながらも少しは他のスタッフさんにほんの少しでも近づけたかどうか。いろいろお世話になり早 2 年になりました。日報でアドバイスをを見つけ日々を重ね少しは慣れたかもしれせん。でもその慣れにまかせて知らず知らずに横着をしていないか、おざなりになっていないか、笑顔を忘れていないか。信用というものは何年たっても得るのはむずかしいですが、失うのはほんの一瞬です。不器用でどんくさいですが、ひとつひとついいいに笑顔を忘れずに心がけたいと思います。
 - 今年一年の自分自身の反省について、7 月後半に腰痛になり 10 日ほど休みをもらっていましたが、腰痛が思わしくなくそのままでは会社に迷惑がかかるので退社する事にしました。その 1 週間ほどたって、阪中さんにもう一度雇用してもらってパートナーの大岡さんの助けをもらって現在にいたっております。私にとって人の情を感じた一年でした。



- バッグを新調して頂きありがとうございます。スタッフ一同大喜びで仕事も大変はかどっています。洗剤もかかえて頂き大変喜んでます。この頃お風呂掃除もピカピカになってきました。会社の人に一言いってもらいたい言葉があります。それは挨拶です。おはようございます、ご苦勞様ですの一言ですいつも何もありません。よろしく願います。どなたが来られても同じです。これは会社としても不利だと思います。→すみません。不快な思いをさせました。顔を合わす時は挨拶を行っていると思いますが、道具の配達等で立ち寄った時などでも極力皆さんにお会いするよう心掛けます。
- この仕事をさせていただいて約 3 ヶ月となりました。する事すべてが初めてで戸惑いながら何とか身につけようと頑張っておりますが、工程・工数のバランスが取れず忘れることもありまだまだと思いついて行けるように頑張りたいと思っております。
- 人にはいろいろな考え方やポリシーがあり人に教える事や伝える事の難しさを痛感するここ数ヶ月であります。
- お風呂掃除で特にシャワー室に虫(コバエ)が多く退治するのに手間がかかるので何か対策があればお願いします。→こちらの現場は建物が古く、排水口のトラップも正常に機能していない状態となっている為、配管よりチョウバエが上ってきます。現状こちらでの対策は難しい状態で、お客様の方へは以前よりお伝えしております。チョウバエは水で流す程度で対応してください。
- エントランスの外にホース使用で水まきするのですが、植栽はなく地面なので冬場寒い時に霜とかで自転車でいらっしゃる利用者様がすべる事がないかと心配になる時があります。→凍結しないよう散水する時間帯を考慮していますので、問題はないかと思いますが、水溜りにならぬように水切りはしっかりとお願いします。
- コスパの仕事はほとんど点検作業なのでお客様の邪魔にならないよう手早く仕事をしようと思えます。研修内容ではテーブルの拭き方が間違っていたので改めました。
- 浴室床掃除でアルカリ水散布は見にくいのでバスクリーナーを混ぜ散布している。
- 清掃業務における 3 つの項目の中に美観の向上があり私はこの事には大変気を付けています。例えばロッカールーム床等に良く汚れ染みが(リンスとシャンプー、化粧品等のこぼれ)何日間もそのままにしていることが気になる。努力して落とすよう心掛ける事が必要と思う私は昼巡回でお客様が常におり中々むずかしい時があり、お客様がいない時間帯の清掃の方に特にお願いしたい。
- トイレ清掃中ハブラシを流してしまい、ドキッとヒヤッとしましたその後水を流したらハブラシが浮いてきてホッとしました。その時スポンジも気を付けないと流してしまう事があると思いました。これからは手袋を外してから流すようにします。
- 作業をしている中でコースのマニュアルをもう一度新しくかえてほしいと思えます！少しずつみんなの作業がちがうと思えます。→作業工程の見直しを実施し再度研修をおこなっていきます。
- トイレの清掃中はこすりながら流すのではなく一度手を止めて汚れが落ちたか確認し安全に水を流す事が大切だと感じました。
- 研修のコーナーでカーベットの染みが取り上げられていましたが、赤スプレーで消毒する時は白タオルが水をはじくので周りに飛び散ります。カーベットにも飛んでいると思います。自分の作業ズボンも漂白されてしまいました。白タオルを新しいものに替えた方がよいのではないのでしょうか？赤スプレーの出が悪い時は緩んでないか確認し締めなおしています。→白タオルを確認したところ劣化の可能性が高いので、交換させて頂きます。
- 研修内容の作業工程にはきちんとした意味があり実践を心がけているつもりですが、時間に追われるとついつい自己流に作業してしまう時があります。気を付けます。
- 清掃をしながら備品の不備を感じたら、こわれる前だったりします。建物も備品や道具も大切に扱って少しの不具合をつねに気づくそんな清掃を忘れないように頑張りたいです。
- お客様の忘れ物、落とし物などゴミカゴに入っていないものは受付に届ける様にしています。沢山の方が利用されるので、気持ちよく使って頂けるように心がけて作業していきます。今年も無事故でがんばります。
- 入社して 1 年が経過し日常の作業にも落ち着いて取り組めるようになりました。利用者様からお礼の言葉をかけていただくこの仕事をしていてよかったと思います。
- 社内報の中に研修コーナーなど設けていただいているので日頃自分の作業手順が正しく出来ているか確認する事に役立っています。事故おこさないようになにごとも注意して行動する事が大切だと思います。
- 私事ですが、先日日曜の朝起きた途端突然のめまいと嘔吐に襲われ夕方になっても収まらず、担当の阪中さんに連絡し明日の出勤は無理ですと告げると職場の仲間、社員の方が私の代わりに出勤して頂いて本当に感謝でした。素早い対応して下さい本当にありがとうございました。
- 消毒用スプレー液漏れが原因によるカーベットの脱色の件について写真はウチの施設の大浴場入口です。朝一番の手すり拭きスタート地点になる為乾いたマイクロに多めの消毒液を噴きつけることも原因で毎日の事なので色が抜けてしまいました。それに気づいてからは常にスプレーが劣化していないかをチェックし赤キャニオンスプレーの在庫を多めにして交換するようにしています。以前に比べて在庫の補充も迅速に対応してくれるようになり、モレを気にしなから作業することは少なくなりました。ありがとうございます。
- カートとアップライトを一緒に持たないといけない時は十分注意しています。
- 研修コーナーの内容は社内報で取り上げるだけでは現場で統一するのは難しいのでせめて建物の劣化や転倒事故にすぐつながるような内容だけでも担当社員が来られた時に指導していただいた方がよいのではと思います。あと、スタッフさんからのクレームへの対応や自己判断での作業の許可など少し違うのではと感じるところが最近あり、今まである程度は理解できていると思っていましたが、会社の方針や基準がわからなくなってきました。→会社の方針は変わっておりません。担当者の判断に疑問を感じた時は気軽に聞いて頂ければと思います。同様に現場で疑問に思う事、感じた事も連絡頂ければと思います。
- 冬場の植栽への散水方法は参考になりました。ありがとうございます。
- 絶対に慌てない、急がない様に、ながら作業はしない。



- 現在施設館内は壁紙張替え中です。きれいになったクロスを傷つけない様に注意して清掃カートの移動をしています。特に曲がり角に気を付けて掃除機の使用をしたいと思います。施設をきれいに維持できるよう頑張ります。
- 清掃カートや掃除機の扱いに気を付けているつもりでも、壁や曲がり角を傷つけているかもと第171号の社内報を読んで思いました。施設のクロスを張替えておられるので、これからより気を付けていきたいと思います。また、急に頼まれる仕事があったりすると嫌だなあとってしまうのがお客様には快く「やりませす！」と言える努力もしていきたいと思います。
- 機械浴でつり鐘をもどす時にポケットからボールペンが排水口に落ち掛けドキッとした事があり、それ以降はボールペンがポケットにちゃんとはさまれているか確認し真上に体を置かないで少し離れて手を伸ばしてつり鐘を戻すようにしています。
- モップの水分量には気を使います。ちょっと足りない場合や汚れがひどい時には床にスプレーしたりモップにもスプレーします(アルカリ水)タオルの水はけが酷い場合には水でぬらしてからと言っていますが、私は直接タオルにアルカリ水をスプレーして少し揉んでから使っています。
- トイレ清掃の時、便器は擦りながら水で洗い流した方が綺麗になると思っていたので、マニュアル通りに改めます。洗面台の清掃では歯ブラシを使用しているので、力を入れすぎて折らないよう(流さないよう)に気を付けています。
- 年内最後の研修コーナーで、スポンジやブラシ等の使い方を改めて見直しました。流しながら使用しない事、ボールペン等にも気を付けたいと思います。
- 今まで幸いにもトイレでスポンジや歯ブラシを流した事はありませんが、スポンジ等にヒモが付いていれば、手首に通して使うことが出来るので流してしまう心配もないように思います。これからも常に意識して作業するように心掛けます。
- 私も一度、流し台の排水口に歯ブラシを流してしまうのではと心配した事があります。その時は運良く事なきを得ましたが、慣れで作業することのないよう、緊張感と集中力を持ち続ける事が最良の作業に繋がると信じています。
- 先日、朝一番に洗濯機が故障したので直ぐに本社に連絡しましたが、現場が京都ということもあり、一時はどうなることかと思いましたが、屋前には社長自ら運んで来られて設置していただきました。日頃から、緊急事態が発生した場合、現場が遠方でパート従業員だけですので、少し不安に思っていましたでしたが安心しました。ありがとうございました。
- 時々、入居者様から『ゴミを持って行ってほしい』と頼まれ、部屋に誘導される事があります。入口付近とはいえ室内に立ち入る事は厳禁とされていますので、最初に断るべきであったと思います。いつも顔を合わせて挨拶をしているので、どうしたものかと思えます。
- 入居者様から『綺麗にしてもらってありがとう』というお声を頂きました。より一層頑張って綺麗に掃除をしようと思います。
- 5号館は2人で作業するのでひとりがカギをあげ、ゴミ回収し次の部屋を開けていく間、もう一人が取り忘れ等無いか見ながら掃除し終わったらドアを全開にしておく。一目でわかるように。かけ忘れがないよう見直してカギをかける。そしてもう一度ブレーカーをおろしているか？ドアが閉まっているか再確認しています。
- 今回、肩の手術で長期に渡り休ませていただきました。届けを願い出た時点で心よく承諾して頂き感謝しております。私にとってこの職場は勤務時間的にも通勤時間(徒歩7分)的にも最適であり、体を動かす事で健康に繋がる。そして、お金が入る。又、頑張りますので宜しくお願い致します。小林様や能引様そして、仲間の皆様にもご迷惑をお掛けしました。お礼とともにお詫び申し上げます。
- トイレトペーパーの折り方ある程度に長さを揃えて三角折にします。光で透かしてまっすぐ折れている事を確認します。先端になる場所を意識してもう片方を折ってきれいに仕上げましょう。
- 毎回色々な作業場の様子が書かれていて勉強になります。清掃道具の整理整頓は、人の目の行き届かないところでも気くばりしていきたいと思いました。
- 日々の作業では、クレーム、事故のないよう心掛けています。作業終了時は、ペーパーの補充、洗剤の有無などに気を付けています。(次の人の為に気を付けています)
- ゴミがたまりやすい、ドアの隅など注意して掃除を心がけています。手を抜かない事。
- お掃除の終えた、先生の部屋、教室、事務室のカギをかけ忘れのないようにもう一回確認しています。
- 廊下のダスコン清掃をしています。曲がり角で生徒さん達とぶつからないように気をつけています。モップ拭きの時も固く絞って作業しています。
- 知らないで、トイレの作業中に水を流しながらしていました。12月の研修のコーナーを読んで、これからは、流すことはやめます。
- 以前、清掃でスプレーをした時、全体に散らない時がありました。今は、無いですが今後有った場合管の先に埃等が付いていないか確認したいと思います。
- まがり角などぶつからないよう気を付けています。モップ等も濡れすぎないように気を付けています。
- 掃除に取り掛かる前にカートに取り付けていたモップ、ハンドルを外側に置かず、部屋に入れて、安全な所に置くようにしています。倒れるとうるさい音がするし、傷つけてはいけないので注意しています。それと教室の机の汚れなどは、その日のうちになるべくきれいに落とすようにしています。
- 仕事場がコロコロ移動し同じ場所に次に行くと道具がない事もあり困る時があります。
- 歩行者道路を清掃中、歩行者とぶつかりそうになりヒヤッとした事があります。周りに注意して作業をしたいと思います。
- 時間、時間で動いています。もう少し余裕を持って周りを見て作業したいです。
- トイレで便器の清掃中にブラシを流してしまい慌てました。直ぐ担当者さんに連絡すると動揺している私に「現場の担当の方に、セイキで対処します。」と報告するようにと対応の指示がありました。ずっと心配でしたが、スタッフの皆さんや社長のお蔭で無事にブラシを取り除くことができ本当にホッとしました。「大丈夫だから！」と声を掛けて頂き心強く思いました。と同時に報連相の大事さも実感しました。あれから水を流しての作業はしていません。
- フラワークリーンでの作業確認して頂き有難うございました。段々と雑になってきていないかと思っていたので確認してもらえて良かったです。



- カードキーの紛失騒動について先月のある週の月曜日、会社に着いていざドアを開けようとカバンを開けてみたら、キーが無い、どこに入れた？家に忘れた？頭の中はパニック状態。家に帰り探してもない、会社に連絡して予備のキーを借りて仕事前にもう一度カバンの中を探したら、別のポケットの中に。自分のドジさに愕然とした日でした。慌てない、慌てない、週初めは特に出かける前に確認を肝に銘じて頑張ります。
- ハンドル、ホーキ等が壁に当たらない様に気をつけています。
- 皆さんの前向きな取り組みに感心しました。私も初心忘れず、また新谷に前向きに頑張らねばと思いました。
- 寒くなったので自己の体調管理が大切。一人での作業なので手順を間違っ

- いないか、そして綺麗になっているかいつも気をつけています。
- 「建物を大切に」というテーマですが、①の美観の向上という事について気をつけなければならない事は、廊下と食堂の境のジョイントの周辺部分やトイレの洗面所が、壁と接する部分など、清掃していつい見過ごしがちで、そうすると黒くなったり汚れが溜まりがちになりますので、小まめに作業しなければいけないと思います。
- 除菌が特に大切な場所なので、最後にもう一度忘れていた箇所がないか確認しています。ゴミの回収の際も素手でついやってしまいましたが、小さなゴミも手袋をして取るようになりました。→ゴミ回収はゴミの多い少ないに関係なく、手掴みで行ってはいけません。必ずゴミ箱を直接ゴミ袋に入れ移す。



第36期 2月度 勤続感謝賞

3年目	池田せつ子・松本里美・福田正子・尾崎裕子・山本かおり・上田富美子
6年目	鈴木時野・田中葆江

多年にわたりご協力いただき感謝申し上げます。これからもよろしくお願いたします。

代表取締役 田中克人 お客様サービス部 一同



(編集後記)

今回は全編に渡り文字が小さくて大変申し訳ございません。皆さんからお寄せいただいた声を全部載せることと、感謝の気持ちを掲載すること、そして重要なお知らせがあり、ページ数も多くなってしまいました。どうかご理解ください。うれしい報告を皆さんにさせていただきます。「セイキさんでないと仕事は任せられない」「セイキさんスタッフさんを見てとても感激しました。是非弊社と取引してください」と。本当にありがとうございます。皆さんの笑顔、気持ちのいい挨拶、そして仕事ぶりが大きく評価されてきています。本当にありがとうございます。(本社 田中克人)

<p>転倒事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ モップは濡れすぎではありませんか？ ➤ 道具は邪魔になっていませんか？ ➤ 扉の向こう側など、見えない所に人がいませんか？ ➤ 踏み台などに乗って不安定な作業をしていませんか？ 	<p>鍵紛失事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 鍵にストラップは付いていますか？ストラップは劣化していませんか？ ➤ 体に結着した状態で使用はできていますか？ ➤ 休憩前、作業終了時に鍵は揃っていますか？ ➤ 通勤時は、ルールを守れていますか？
<p>針刺し事故防止</p> <ul style="list-style-type: none"> ➤ 床に落ちているゴミを素手で拾っていませんか？ ➤ ゴミ袋に素手を突っ込んでいませんか？ ➤ ゴミ運搬時にゴミ袋を抱えていませんか？ ➤ ゴミ袋を閉じる時に抑え込んでいませんか？ 	<p>何かあったらすぐ報・連・相!! 大切な合言葉!! うれしいことも、失敗したことも、なんでも結構です。電話ください! ☎0120-029-688</p>

雇用に関する相談窓口(改善、苦情などの相談)・ハラスメント被害の相談窓口

電話番号 0120-029-688 部署:本社お客様サービス部 担当者:田中克人

今更ですが、大阪労働局から皆さんに周知するために上記を明示しなさいと指導を受けました。個人的なことでも気兼ねなしに相談してくださいね。決して不利な取り扱いはありません。そんなつもりでフリーダイヤルのところに「なんでも結構です」と書いていたが言葉足らずでした。どんどん電話してください。皆さんの声を待っています。



ハラスメントは許しません！

株式会社セイキ 代表取締役 田中克人

職場におけるハラスメントは、労働者の個人としての尊厳を不当に傷つける社会的に許されない行為であるとともに、労働者の能力の有効な発揮を妨げ、また、会社にとっても職場秩序や業務の遂行を阻害し、社会的評価に影響を与える問題です。妊娠・出産・育児休業等に関する否定的な言動は、妊娠・出産・育児休業等に関するハラスメントの発生の原因や背景になることがあり、また、性別役割分担意識に基づく言動は、セクシュアルハラスメントの発生の原因や背景となることがあります。このような言動を行わないよう注意しましょう。

わが社では皆さんが笑顔でお勤めいただくことを大切にしています。下記のようなハラスメントを絶対に許しません！！

セクシュアルハラスメント	妊娠、育児休業、介護休業等ハラスメント	パワーハラスメント
<p>従業員の意に反する性的な言動のことです。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・性的な冗談、質問 ・わいせつ図面の掲示 ・性的な噂の流布 ・身体への不必要な接触 ・性的な言動により就業意欲を阻害する行為 ・交際、性的な関係の強要 等 	<p>従業員が妊娠等した場合、あるいは育児休業や介護休業等を利用（又は利用しようとした場合に、その従業員の就業環境を害することです。上司や同僚による以下の言動が該当します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・制度利用を阻害する言動 ・それを理由に解雇や不利益な取扱いを示唆する言動 ・それを理由に行う嫌がらせ 等 	<p>職務上の地位や人間関係などの職場内での優位性を背景に、業務の適正な範囲を超えて、精神的・身体的苦痛を与える又は就業環境を悪化させることです。</p> <p>例えば</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体的攻撃 ・精神的攻撃 ・人間関係からの切り離し ・過大な要求 ・過小な要求 ・個の侵害 等

例えば

- ・業務中、上司や同僚に胸や腰を触られた
- ・同僚に取引先で自分の性的な内容の情報を意図的に流された
- ・上司や同僚が業務パソコンでアダルトサイトを閲覧している

例えば

- ・産休を取りたいと言ったら上司に「休むなら辞めてもらうよ」と言われた
- ・育休を取りたいと相談したら上司に申出をしないよう言われた。同僚に嫌味をいわれた。
- ・介護短時間勤務中、同僚から毎日嫌味を言われる

例えば

- ・みんなの前で大声で叱責された
- ・理由もなく「やめれば」という
- ・挨拶しても無視され、会話してくれない
- ・終業間際に過大な仕事を押し付けられる

- 「職場」とは、従業員が業務を遂行している場所を指し、取引先等も含みます。また、勤務時間外の宴会等で あっても、実質上職務の延長と考えられるものは「職場」に該当します。
- 「従業員」とは、正社員、パート社員、契約社員、派遣社員等、当社で働いているすべての従業員です。
- セクシュアルハラスメントについては、上司、同僚、顧客、取引先社員の方等が被害者及び行為者になりうるものであり、異性に対する行為だけでなく同性に対する行為も対象となります。また、被害者の性的指向又は性自認にかかわらず、性的な言動であればセクシュアルハラスメントに該当します。

従業員がハラスメントを行った場合は、就業規則第76条及びパートタイマー就業規則第63条「懲戒の事由」第11項に該当することとなり、処分されることがあります。

その場合、次の要素を総合的に判断し、処分を決定します。

- ①行為の具体的態様（時間・場所（職場か否か）・内容・程度）
- ②当事者同士の関係（職位）
- ③被害者の対応（告訴等）・心情等

ハラスメント被害に遭っている方は、勇気を出して相談してください！

●当社の相談窓口 本社お客様サービス部 担当者：田中克人 TEL:0120-029-688

★実際に生じている場合だけでなく、生じる可能性がある場合や放置すれば就業環境が悪化するおそれがある場合、上記ハラスメントに当たるが微妙な場合も含め、広く相談に対応し、事案に対処します。

★相談者だけでなく、行為者等のプライバシーも守って対応します。

★相談者はもちろん、事実関係の確認に協力した方についても、不利益な取り扱いは行いません。

安心してご相談下さい！

ハラスメントのない明るい会社を作っていきましょう！